

教授会議事録

日時：平成21年9月8日（火）14時00分から16時40分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、議長から教員の人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成21年7月7日（火）開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、9月1日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ①国立大学協会理事会及び政策会議について
- ②教員の63歳定年後の継続雇用への対応について
- ③大学院生の教育指導の改善策について
- ④グローバル30（国際化拠点整備事業）の採択について
- ⑤平成22年度概算要求基準について
- ⑥授業料等あり方検討タスク・フォース報告について
- ⑦学生に対する緊急支援策検討タスク・フォース報告について
- ⑧「寄附講座及び寄附研究部門の在り方」検討タスク・フォース報告について
- ⑨平成20年度内部監査報告書について
- ⑩事務・技術・医療系職員（教員を除く）の勤務実績不良者・不適格者等への対応等プログラム（案）について
- ⑪温室効果ガス排出削減対策の実施計画について
- ⑫部局の第二期中期目標・中期計画の作業工程について
- ⑬平成21年度 利益相反定期自己申告の実施について
- ⑭情報化推進の実施状況について
- ⑮青葉山新キャンパス整備事業について
- ⑯平成21年度会計監査人の選任について
- ⑰平成21年9月学位記授与式（9月25日）について
- ⑱オープンキャンパスについて
- ⑲新入生歓迎会及び大学祭の運営体制について
- ⑳校友会の名称及びホームカミングデーの開催について

(2) サイバーサイエンスセンター大規模科学計算システム全国共同利用連絡会議

ネットワーク型共同研究拠点認定に関連して、次年度の電子計算機申請等のシステムの変更について検討している旨報告があった。

(3) 附属図書館商議会

配付資料に基づき7月29日に開催された附属図書館商議会について、下記の報告があった。

- ①図書館の情報システムの更新を予定していること
- ②学部学生の貸出可能冊数が5冊から25冊に増えたこと
- ③東北大学機関リポジトリTOURの整備・充実にご協力いただきたいこと
- ④学術情報整備委員会について、通研に関連する電子ジャーナルの購入に伴う冊子体の購入中止とする

雑誌の整備を行ったが、共同購入の都合上、購入中止候補約36冊のうち、3冊しか中止できなかったこと

- ⑤電子情報通信学会誌や電気学会誌等、基幹雑誌については、従来通り冊子体の購入を継続すること
- ⑥9月卒業・修了する学生に対し、長期貸出の返却督促を行っているので、ご協力いただきたいこと

(4) 片平まつり2009実行委員会

配付資料に基づき「河北ウイークリーせんだい ジュニア」に片平まつりの広報を行った旨、及び現在片平まつり・通研公開の準備を行っているため、ポスター・チラシ等の広報や受付業務の募集についてご協力いただきたい旨説明があった。

(5) 短期留学生受入プログラム実施委員会

配付資料に基づき、新しい2つのプログラム①ICI ECPプログラム(工業化諸国との教育協力)②COLABSプログラム(短期共同研究留学生受入)の制度について説明があった。

(6) 学務審議会

①電子メールを利用したレポートの提出については、「締切までに送付した」「届かない」とのトラブルが発生しているため、来年度のシラバスで注意喚起を予定していること②グローバル30(国際交流拠点)に伴う英語の授業だけで学位を修得する制度の導入について③入試や授業等教務に関する新型インフルエンザ対策について検討している旨の説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

下記の報告があった。

- ①6月・7月に実施した研究交流会等を活用して、アカデミックロードマップに基づくプロジェクト等について各部門・グループ等会議で検討いただきたいこと
- ②共同研究拠点に認定されたことに伴う、他の研究機関との交流促進企画について検討いただきたいこと
- ③配付資料に基づき、科研費の申請率が減少している傾向があるため、重複申請を活用し、複数の課題申請を行っていただきたいこと
- ④知財について、特許出願数が減少している傾向があるため、本部で実施している各種特許セミナー等に参加して、知財をどのように獲得するか検討していただきたい旨依頼があった
なお、知財獲得に対する金銭面のサポートについて本部への要望が複数あった。

(2) 安全衛生委員会

7月28日に開催した安全衛生委員会及び8月のメール審議について、下記の報告があった。

- ①工学研究科のクリーンルームの火災についてボヤ程度の軽微な火災だったが、消火器の使用や放水を行ったため、設備関係に甚大な被害があったことの説明があり、注意喚起があった。
- ②配付資料に基づき、9月新学期からの新型インフルエンザへの対策について学生に対して指導いただきたい旨依頼があった。

また、川内の保健管理センターでは窓口及び看護師を増やし対応を準備していること、二人以上感染した場合は報告いただきたいこと、熱が下がって2日間自宅待機願いたい旨付言があった。

(3) 学部教務委員会

配付資料に基づき、学部教務委員会について下記の説明があった。

- ①高専編入学試験について。
- ②転学部について。

- ③研究室配属の説明会・研究室見学の日程について
- ④工場見学について。
- ⑤通研公開に入試相談コーナーを新設する旨提案があったこと。
- ⑥オープンキャンパスのアンケート結果について、学科のイメージがパソコン関係の認識が強かったこと。
- ⑦学生ガイドツアーについて好評であり、今後は学生ガイドに謝金を支給することを検討予定であること。
- ⑧来年度は通研のパネル展示を中止して、4研究室くらいの実演展示を計画していること。
- ⑨入生オリエンテーションアンケートの集計結果からも、見学前はパソコン関係のイメージが強いが、見学後は幅広い分野を研究している好意的な意見が多かったこと。
- ⑩メディカルバイオエレクトロニクスコースの新設に伴う、学部4年生の学生の配属について検討したこと。
- ⑪前期の成績報告の締切について、注意頂きたいこと。
 なお、新設学部専門科目について各科目郡世話人に担当者の選出が依頼されたが、演習科目が増えたため、講義と演習の担当を分けることと通研の担当割合について要望を出したことの付言があった。

(4) 電気・情報系進路指導委員会

進路指導の現状報告があった。併せて、今年度途中から民間企業の求人状況が例年になく厳しい状況であるため、学生への指導にご注意いただきたい旨依頼があった。

3. その他

- (1) 職員及び学生の受賞について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (2) 受託研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (3) 民間等との共同研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (4) 学術指導の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (5) 研究所等研究生の受入・受入期間変更・退学について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

II. 協議事項

- 1. 客員研究分野教員候補者について
配付資料に基づき、平成21年度客員教授の追加について提案があり、検討の結果、承認した。
なお、CNR Sの経費で滞在するため、無給で客員准教授の称号付与だけである旨付言があった。
- 2. 客員研究員の受入について
議長から、配付資料に基づき、客員研究員の受入について提案があり、検討の結果、承認した。
- 3. 非常勤研究員の受入について
議長から、配付資料に基づき、研究支援者（科研費研究員）及び産学官連携研究員の任用について提案があり、検討の結果、承認した。
- 4. 平成22年度外国人研究者招へい候補者の推薦について
平成22年度（来年度）の外国人研究者招へい候補者の推薦について、9月30日までに庶務係に履

歴書、研究業績を提出願いたい旨説明があった。

また、外国人研究員の候補者については、年度内に1ヶ月以上の滞在が必要となる旨、及び今年度同様に、予算額を超過する場合は不足分を各研究室で補填していただく旨付言があった。

5. 委員会等委員の選出について

議長から、配付資料に基づき、各種委員会等委員の選出について提案があり、承認した。

6. 法人化第1期最終評価への対応について

法人化第1期最終評価について検討中であり、今後調査がある場合はご協力いただきたい旨説明があり、承認した。

7. 通研の将来構想について

配付資料に基づき、各種委員会等委員の選出について、①これまでの所の組織構成の変遷②現在の理念・目的・目標について説明があり、将来計画委員会で今後の組織の在り方や、新しい視点を含めたこれからの方向性を見通した理念・目的・目標について検討しているため、ご意見いただきたい旨の依頼があった。

併せて、議長より①従来最大で91名だった教員数が法人化で減少し、第1期の最後には74・5名まで減少が予想されるので、将来構想を検討することが重要な旨②今までは10年のスパンで組織の見直しを実施してきたが、現在は中期目標・中期計画リンクさせることを目的として、第二期の中間か第三期中期目標・中期計画に併せて概算要求を検討している旨付言があった。

これに対して、①通研の存在意義を検討することとともに、共同研究の連携をより推し進めること②今後は省エネルギーに関する研究が重要となってくるが、将来の見直しを作ることは難しいこと③1泊のオフサイトミーティング等も検討した方が良いのではとの意見があり、随時ご意見をいただきたい旨で、幹事の教授宛メールでご連絡いただきたい旨依頼があった。

8. その他

(1) やわらかい情報システム研究センター利用内規の改正について

配付資料に基づき、(別表1)の①「管理費」を1アカウント単位とし、②「ディスク使用」を負担金なしと改正したい旨提案があり、承認した。

(2) 電気・情報系教員会議

配付資料に基づき、過去に実施していた電気・情報系の講師以上の教員が全員参加する電気・情報系教員会議を復活させることについて、研究教授会で基本的な設置方針について承認され、今後具体的な運営内容については、運営連絡会議で検討予定である旨説明があった。

なお、議長等については、今後運営連絡会議等で検討予定である旨付言があった。

III. その他

1. その他

(1) JNNS2009仙台の開催について

配付資料に基づき、9月24日から26日に片平さくらホールにおいて、JNNS2009仙台の開催を予定しているため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(2) 電気・情報東京フォーラム2009の開催について

配付資料に基づき、関係各所へ広報する書式を作成したため、各教員より一人20カ所を目標に懇意にしている研究者に周知いただきたい旨依頼があった。

(3) P I M R C'09 及び Executive Wireless Seminar 2009 の開催について

配付資料に基づき、9月13日から16日に東京においてP I M R C'09 を開催し、9月17日にナノ・スピン総合研究棟において Executive Wireless Seminar 2009 の開催を予定しているため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(4) RIEC-CNSI Workshop on Nanoelectronics,Spintronics and Photonics について

配付資料に基づき、昨年アメリカで実施した RIEC-CNSI Workshop on Nanoelectronics,Spintronics and Photonics について、今年は10月22日から23日に通研において開催を予定しているため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(4) 次回の開催について

平成21年10月13日(火) 14:00から開催することとした。